

～一人一人の成長を願って～



明けましておめでとうございます。今年の干支「丙午」は、これまでの努力が光を浴び、さらなる高みへと飛躍する年だと言われています。6日の集会では子供たちに学校教育目標と合わせて、以下の話をしました。

1. やさしい子

馬はとても臆病で繊細な動物だと言われています。だからこそ、仲間の気持ちを察するのがとても上手で、寄り添って行動します。皆さんも、「困っている友達はいないかな。」と周りをよく見て、馬のように優しく寄り添える「やさしい子」であってください。

2. 考える子

馬は一度通った道を忘れないほど記憶力が良く、人の言葉や合図を一生懸命に理解しようとするそうです。この3か月は1年のまとめの時期です。毎日の学習や生活の中で「どうすればもっと良くなるかな？」と、馬のように耳を澄ませ、頭をしっかり働かせて、一步先を「考える人」になってほしいと思います。

3. たくましい子

馬といえば、広い野原を颯爽と駆け抜ける姿が浮かびますね。馬は後ろに下がるよりも、前へ進むことが得意な動物です。皆さんも、途中で難しいことがあっても、あきらめずに力強く一步を踏み出す、そんな「たくましい姿」を今日からたくさん見せてくれることを期待しています。

子供たちが「やさしい子・考える子・たくましい子」を意識し、さらに成長していくように、職員一同全力で支援してまいります。

2026年が、お子様にとっても、保護者、地域の皆様にとっても明るく、活力に満ちた一年となりますよう願っております。本年も変わらぬご支援とご協力をよろしくお願ひいたします。

校長